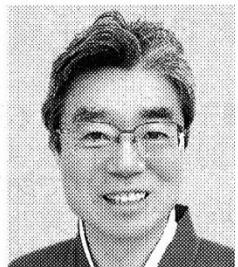


朝
ひらく

五十肩のお陰で、腰痛が治つた。ええ!? でも本当の話である。10年前、右肩に軽い痛みが走った。車の後部座席に置いたカバンを取ろうとした時である。それが後3年間にわたる五十肩との凄まじい付き合いにならうとは、思いもしなかった。

医院へのハシゴが始まつた。鍼灸へも行つた。「永田さん、肩より腰のほうが深刻ですよ」と医者が言つた。でも不思議なことに、20年来の腰痛は消えていたのである。「引き寄せの法則」というものがある。この法則では、自分が意

永田 円了
真国寺住職



引き寄せの法則

望む「こと」だけに集中

意識を向けるものすべてを引き寄せるという。私の場合、五十肩の痛みに集中した結果、注目を得られなくなつた腰痛が、活動するエネルギーを失つたと考える。

この法則で注目すべきは、望む「こと」、望まない「こと」にかわらず、自分が意識を向けるものすべてが引き寄せられることがわかる。いわなことは考えないでおこう、といふ考え方、いわな「こと」に意識を向かうになり、引き寄せてしまう。つまり、「こと」に意識を向かうなり、引き寄せてしまつ。ところどころは、望む「こと」のみに意識を集中させ、望まない「こと」に意識を向けなければいいといふのだが、

「こと」に意識を向かうなり、引き寄せてしまつ。ところどころは、望む「こと」のみに意識を集中させ、望まない「こと」に意識を向けなければいいといふのだが、

れ、イングに亡命しなければならなかつた怒りを口にすることはなかつた。むしろあの温和な表情で平和を語つた。

先月、延べ15年間の自宅軟禁から解放されたミャンマー民主化指

導者のアウン・サン・スー・チーさんが語る言葉に胸を打たれる。「手荒な手段をとつてきた政府と、どう対応するのか」との記者の質問に、「重要なのは平和のための交渉、これまでのことを恨むべきではない」と、スー・チーさんは答えた。怒りは怒りの連鎖を引き起こし、感謝は感謝を呼び寄せる。世界の偉人たちは、皆この引き寄せの法則を知つて行動しているのだろうか。

さて、五十肩は3年後に完治した。案の定、腰痛が待つていたかのように暴れだした。痛い、引き寄せたくない。